

町政懇談会開催は

合併問題を含め検討中

A議員 行政サービスについて ①高度情報化社会の今、北部地区に行政サービスセンターを設置する考えはないか②町政への様々な意見要望を聞く場としての町政懇談会開催の考えはあるか

河内町長 ①住民のニーズ、役場の機構を考慮し検討したい。②合併問題を含め、町政懇談会の実施を検討中。

商工会の跡地利用は

十分検討したい

A議員 町有地の貸付状況について ①県との交番・駐在所の土地の貸付内容について②黒崎町商工会が新築移転する予定になつて居るが、跡地利用について

河内町長 ①黒崎交番は昭和46年4月から3カ年契約で更新し、面積383・6㎡、年間2万6000円。山田駐在所は昭和47年10月から当初2年6カ月で以降3カ年の契約で更新し、面積229・17㎡、年間1万2300円。②十分検討したい。



高速道路に課税した場合は670万円

A議員 黒崎パーキングエリア拡張について ①黒崎パーキングエリア拡張工事の時期はいつ頃か②パーキングエリア内の課税対象となる施設について③平成9年度に高速道路に課税する自治体があるが、高速道路に固定資産税を課税した場合の金額はどれ位か

河内町長 ①日本道路公団金沢管理局新潟管理事務所計画によると、工事期間は平成9年3月から平成11年7月までとなっている。②売店・ガソリンスタンドなどの営利を目的にするもの及び、公共の用に供する道路に該当しない施設。③J.Rの課税標準を用いた場合、非課税地

積52万7975㎡で試算すると670万円となる。

第2中学校建設は

生徒数の推移をみて

B議員 選挙公報の内容について ①第2中学校建設を含む義務教育施設の充実について②社会福祉協議会の充実について③保育所の新築について④都市下水道事業の推進について

河内町長 ①第4次総合計画の基本方針に従い、3カ年の計画期間を単位としたローリングを行い、整備充実を図る。第2中学校は、今後の生徒数の推移をみながら検討したい。②地域に一番近いサービス部門を提供していることから、誰もが行きやすく相談しやすい環境をつくる必要があるので充実を図りたい。③今後の保育ニーズを考慮しながら進めたい。④全体計画は、汚水665ヘクタール、雨水507・6ヘクタールの区域で、平成4年から平成22年までに投資額200億円とする基本計画を策定し事業に着手、平成8年度末の整備状況は、汚水事業で33ヘクタール、雨水事業で157ヘクタール、総事業費35億1300万円。平成12年度末の供用開始に整備率40%、普及率20%を目標に整備を進めてい

る。また、供用開始している流通立地域下水道と黒崎北部地域汚水処理施設は、流域下水道事業の供用開始時に町の認可区域に加えて公共下水道事業として維持管理する計画である。

町民参加の町政とは

情報公開制度

C議員 選挙公約の実現について ①「町民参加で進める清新な町政実現」の期待に応えての考えはどうか②消費税増税、特別減税廃止、医療保険の改悪で9兆円もの負担を強いる国の財政対策について

河内町長 ①町民の自発的な町政参加や町政に対する理解と信頼を頂くため、情報公開制度を考えている。また、町民と共に清新な町政へ向け、町政運営に当たりたい。②国会で議論されていることであり、具体的内容については町村会等と相談したい。

町政懇談会は

学校区ごと

C議員 町政懇談会の開催について ①地域住民を対象とし

た、行政全般に渡る懇談会の開催計画の内容について

新潟市との合併は

慎重に進める

C議員 新潟市との合併問題について ①合併についての基本的考え方はどうか②今後の進め方はどうか③住民生活に直結している行政制度について、住民説明会の必要はないか④第4次総合計画で自主的な町づくりを進める考えはないか

河内町長 ①合併した場合、当町がどのようになるかを示し、住民の理解と合意形成を図りながら、慎重に進める。②合併建設計画案の協議を行い、新潟市・黒崎町合併問題協議会にて、合意を得られた計画案で、町政懇談会等で周知を図りたい。③住民生活に関わりのある行政制度と合併建設計画案は、一体的なものであると考えているので、住民が総合的に判断できる状況が整った段階で、町政懇談会を開催したい。④第4次総合計画で町づくりを進めるが、合併問題協議会で合併建設

計画案の合意が得られたら、広報や町政懇談会で住民の理解を図りたい。

学童保育の拡大を

補助条件等を考慮して

C議員 学童保育の拡大について ①現在、学童保育は山田小学校区だけに設置されているが、他の校区にも設置計画はないのか

河内町長 ①放課後児童対策事業の補助条件の20名程度の児童が見込まれること、公共施設の有効利用を図られることを考慮し、検討したい。

児童遊園の増設は

保育所の跡地利用で

C議員 児童遊園の増設について ①児童遊園は、地域にばらつきがあり、一定規模の公園も必要であるので、幼児や児童向けの安全な遊び場を計画的に確保して欲しい

河内町長 ①今後、統廃合を予定している保育所の跡地利用に、街区公園を整備する計画があり、実現に向け努力したい。

第2中学校建設用地は

動向を見守り検討

D議員 第2中学校建設について ①選挙公約で、北部地区に第2中学校を新設とあるが、その用地はどのような方法で取得されるのか②建設の時期はいつか。また、建設費はどのような方法か

河内町長 ①北部地区に該当する生徒数の動向を見守り、過大規模化への傾向や教育効果等の面を検討して考えたい。②今後の検討により対応する。

教育施設の整備充実

3カ年毎の整備計画で

D議員 義務教育施設の整備充実について ①義務教育施設の整備充実とは、具体的にどのような方法か

河内町長 ①第4次総合計画の基本方針に従い、今後の教育課題にも的確に対応できるように、3カ年毎の計画期間を単位とした整備計画を進め、充実を図りたい。

舟券売場の再検討とは

経過をひまへ検討

D議員 舟券売場設置について ①舟券売場設置を町民の意向を考慮して再検討とは、どのような方法か②河川公園線の整備と30億円の間で色々議論されており、また、訴訟にもなっている問題なので、経過等もふまへ検討したい。③30億円の多額の投資は、例えば起債の交付税措置があるとはいえ、町財政に与える影響は大であり、行政需要も非常に多いので、整備については十分検討したい。

舟券売場反対の声は

町民の意向

E議員 舟券売場問題について ①舟券売場設置反対の町民の声をどうとらえているか②ギャンブルに頼らない町政を考えて行くべきだが、見解はどうか③前町長は、河川公園線を30億円かけて拡張整備しようとしたが、現町長はどう考えるか

河内町長 ①反対者の意見も町民の意向として受け止めているので、それらを含めて検討したい。②議会が陳情を採択した経緯があるので、十分関係者等と話し合いを行い検討したい。③河川公園線は国道8号の渋滞緩和対策として理解できるが、財政状態も非常に厳しいことか

る。また、供用開始している流通立地域下水道と黒崎北部地域汚水処理施設は、流域下水道事業の供用開始時に町の認可区域に加えて公共下水道事業として維持管理する計画である。

町民参加の町政とは

情報公開制度

C議員 選挙公約の実現について ①「町民参加で進める清新な町政実現」の期待に応えての考えはどうか②消費税増税、特別減税廃止、医療保険の改悪で9兆円もの負担を強いる国の財政対策について

河内町長 ①町民の自発的な町政参加や町政に対する理解と信頼を頂くため、情報公開制度を考えている。また、町民と共に清新な町政へ向け、町政運営に当たりたい。②国会で議論されていることであり、具体的内容については町村会等と相談したい。

町政懇談会は

学校区ごと

C議員 町政懇談会の開催について ①地域住民を対象とし

情報公開制度は

平成10年4月施行

E議員 情報公開制度について ①ガラスばりの町政のため、情報公開条例をつくるべきではないか②検討のための審議会を設けてはどうか

河内町長 ①情報公開制度は、町民の自発的な町政参加を推進し、町政に対するより深い理解と信頼を得るため、基本的人権の保護である個人情報保護制度と共に、必要と考える。このため、平成10年4月施行をめぐりに、情報公開制度と個人情報保護制度を併せたかたちでの条例化を考えている。②審議会の設置は、条例化の中で検討したい。

官官接待は

極力慎みたい

E議員 官官接待について ①官官接待は廃止すべきであると考えている。前町長は、飲食だけが目的でないで、ご理解をと繰り返ししてきたが、見解はどうか

河内町長 ①国・県も大変厳しい状況にあり、町としても極力慎みたいと考える。

在宅福祉の充実

今後の課題

E議員 福祉充実について ①在宅福祉の介護手当ての増額や住宅改造成事業の実施検討、給食サービス事業の拡充について

総合的な施設に

ホスピタルパーク建設は

F議員 福祉行政について ①特別養護老人ホームや看護婦等の養成施設も併設したホスピタルパークの建設について

河内町長 ①高齢者への支援ニーズは、医療・福祉・保健と多様に関連し合っており、これらの支援は総合的な取り組みが必要になってきている。ホスピタルパークの建設内容は、特別養護老人ホーム、デイサービス、デイホーム、看護婦、介護福祉士、理学療法士等の養成機関も併設され、更に、心のケアとしての公園等も付設した総合的な施設を建設できないものかと考えている。